

2013年10月16日

高純度アルミ箔の工場を中国に竣工、量産体制を確立

昭和電工株式会社（社長：市川 秀夫）は、中国南通市に現地法人「昭和電工アルミ（南通）有限公司」を2011年11月に設立し、これまで工場の建設を進めてまいりましたが、このほど建設を完了し、10月11日に竣工式を開催しました。10月中に量産を開始する予定です。

アルミ電解コンデンサー向け高純度アルミ箔は、食品包装等で使用されるアルミ箔とは異なり、99.9%以上の高純度アルミを圧延したものです。当社では堺事業所（大阪府堺市）で、アルミの精製から圧延、製品化を一貫して行っていますが、今回竣工した中国工場では、堺事業所から供給される中間製品の最終加工を行うことにより、中国各地のユーザーへ高品質な高純度アルミ箔をタイムリーに提供します。

アルミ電解コンデンサーは、家電製品からIT機器、電気自動車やハイブリッド車、風力や太陽光発電などの新エネルギー分野まで幅広く使用されています。アルミ電解コンデンサーは、新興国で市場が拡大しており、2015年まで年率約10%の伸長が予想されています。特に今後は中国を中心に、エコカーや太陽光発電のパワーコンディショナー向けでの需要伸長が見込まれます。

当社グループは高品質の高純度アルミ箔を安定供給することにより、国内のみならず、中国をはじめとするアジアでの事業拡大を今後とも進めてまいります。

以上

◆ お問い合わせ先 広報室 03-5470-3235

（ご参考）

【昭和電工アルミ（南通）有限公司概要】

社名	昭和電工アルミ（南通）有限公司
所在地	中国江蘇省南通市経済技術開発区
設立日	2011年11月25日
資本金	15億円
株主	昭和電工株式会社 100%
代表	董事長 尾野 元英 董事総経理 間中 清吉
事業内容	電解コンデンサー用高純度アルミ箔の製造・販売

【新工場外観】



【竣工式の様子】

